

タイトル	表紙・目次・論文扉・奥付
著者	
引用	年報新人文学(7)
発行日	2010-12-25

年報【第七号】 北海学園大学大学院文学研究科
2010年12月発行

ISSN 1883-1524

新人文学

Annual Bulletin
of the
New Humanities
Vol. 07

【巻頭言】

一八七二年十二月三日のこと

桑原俊一

【論文】

ハイチ革命再考

浜 忠雄

「持戒清浄印信」の写本とその価値の変容

徳永良次

ドロイゼンの「探究的理解」について

安酸敏眞

マンロー・谷往復書簡による
社会ネットワークの復元とその活用

手塚 薫

北のハンセン病患者 —北部保養院に生きた人々—

小林慧子

史料から探る黒死病 —イギリスを中心に—

白岩千枝

◆成果と展望【書評】 北海道大学アイヌ・先住民研究センター 編
『アイヌ研究の現在と未来』 手塚 薫

□平成二十二年度 北海学園大学大学院文学研究科
博士学位論文【要旨】と【審査結果】

江藤淳の《物語》世界 塩谷昌弘

【彙報】

平成二十一年度 大学院文学研究科 学位論文題目一覧
文学研究科教育・研究発表活動
編集後記



年報
新人文学

Annual Bulletin of the
New Humanities
【第七号】 北海学園大学大学院文学研究科

Vol. 07



年報 新人文学 Annual Bulletin of the New Humanities 【第七号】平成二十二年十二月発行 北海学園大学大学院文学研究科



Annual Bulletin of the New Humanities

Vol. 7

December 2010

Contents

Foreword

Toshikazu KUWABARA On the Date of December 3rd in the Year 1872

Articles

Tadao HAMA A Review of the Haitian Revolution

Yoshitsugu TOKUNAGA The Jikai-syojyo-injin manuscripts of Kozanji temple.

Toshimasa YASUKATA Remarks on Droysen's *Forschendes Verstehen*

Kaoru TEZUKA A Social Network Analysis of the Correspondences of
N.G. Munro and K. Tani

Keiko KOBAYASHI Hansen's Disease Patients in Northern Japan : Life and
Death in Hokubu-hoyoin Sanatorium

Chie SIRAIWA Black Death in the British Isles

Book Reviews

Summaries of Dissertations

Notes

Editorial Notes

【巻頭言】

一八七二年十二月三日のこと 桑原俊一……………002

【論文】

ハイチ革命再考 浜 忠雄……………008

「持戒清浄印信」の写本とその価値の変容 徳永良次……………080

ドロイゼンの「探究的理解」について 安酸敏眞……………166

マンロー・谷往復書簡による社会ネットワークの還元とその活用 手塚 薫……………216

北のハンセン病患者―北部保養院に生きた人々― 小林慧子……………264

史料から探る黒死病―イギリスを中心に― 白石千枝……………322

◆成果と展望「書評」 北海道大学アイヌ・先住民研究センター 編

『アイヌ研究の現在と未来』 手塚 薫……………380

□平成二十二年 北海道大学大学院文学研究科 博士學位論文「要旨」と「審査結果」
江藤淳の《物語》世界 塩谷昌弘……………386

【彙報】

平成二十一年度 大学院文学研究科 學位論文題目一覧……………394
文学研究科教育・研究発表活動……………398

編集後記……………399

年報
新
人文
学

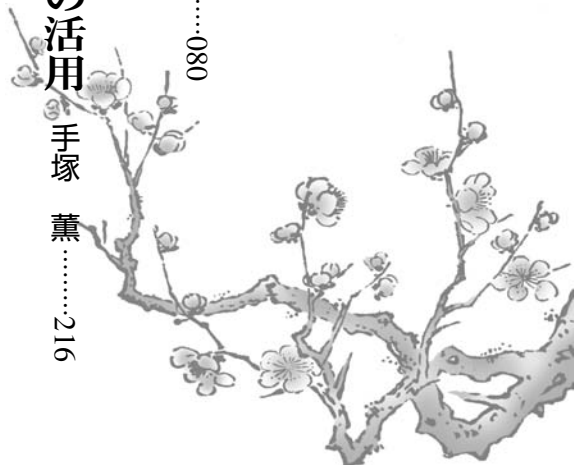
【第七号】

二〇一〇年十二月発行
目次

Annual Bulletin
of the
New Humanities

Vol.

07



論 文

ハイチ革命再考 浜 忠雄

「持戒清浄印信」の写本とその価値の変容 徳永良次

ドロイゼンの「探究的理解」について 安酸敏眞

マンロー・谷往復書簡による社会ネットワークの復元とその活用 手塚 薫

北のハンセン病者―北部保養院に生きた人々― 小林慧子

史料から探る黒死病―イギリスを中心に― 白岩千枝



◆表紙の「ふくろう」について

表紙に描かれている「ふくろう」には、二重の意味が込められています。ひとつは古代アテネの「ミネルヴァのふくろう」に由来する、「知恵ないし学問」の象徴という意味です。哲学者ヘーゲルが、「ミネルヴァのふくろうは、日の暮れ始めた夕暮れとともに、はじめてその飛翔を始める」と述べたことは、つとに有名です。

もう一つの意味は、北海道に生息する天然記念物「シマフクロウ」に由来しています。シマフクロウは、北海道のなかでも手つかずの自然が残っている場所にしか生息しませんが、その表情には思慮深い哲人を思わせる威厳があります。古来アイヌの人たちは、この鳥をコタンコロカムイ（村の守護神）と呼んで神聖視してきました。

本誌は、この「ミネルヴァのふくろう」と「シマフクロウ」にあやかっ、北の大地から新しき学問の地平をきり拓くべく、大いなる飛翔の場たらんとするものです。

年報 新人文学〔第七号〕 Annual Bulletin of the New Humanities

発行日——平成二十二年（二〇一〇）年十二月二十五日 発行

編集者——北海学園大学大学院文学研究科『年報 新人文学』編集委員会

北海学園大学大学院文学研究科内

〒〇六二―八六〇五 北海道札幌市豊平区旭町四丁目一 番四〇号

電話（〇二）八四一―二六一〔代表〕 FAX（〇二）八二四―七七二九

編集委員——岩崎まさみ＋郡司 淳

発行者——濱 忠雄

発行所——北海学園大学大学院文学研究科 札幌市豊平区旭町四丁目一 番四〇号 電話（〇二）八四一―二六一〔代表〕